

萩原朔太郎没後80年



# 萩原朔太郎と 堀辰雄



萩原朔太郎 晩年(写真提供:前橋文学館)

2022.7.14.Thu. ~ 12.27.Tue.

# 萩原朔太郎と堀辰雄

令和四年七月十四日（十二月二十七日）

堀辰雄は、第一高等学校時代に萩原朔太郎の第二詩集『青猫』（大正十二年 新潮社）に出会いました。堀は、当時の回想として「私が人生への入り口で、このやうな詩集を知って、それにあれほど夢中になつて自分を打ち込むことができたといふことは、随分いいことだったとおもふ」（『青猫』のことなど）昭和十九年）という言葉を残しています。

大正十四年、東京帝国大学文学部に入学した堀は、田端にいた朔太郎を訪れます。その夏、軽井沢で、芥川龍之介、室生犀星と共に、堀は朔太郎と交流し、以後、親交を深めました。

本年、朔太郎は没後八十年を迎え、前橋文学館が中心となり、全国の朔太郎ゆかりの文学館、美術館等五十一ヶ所で、「萩原朔太郎大全2022」と題し展覧会が開催されます。当館では、堀が青春時代、文学的に大きな影響を受けた朔太郎との関係や交流に焦点を当て、紹介します。



萩原朔太郎『青猫』  
（昭和48年 日本近代文学館復刻）



「四季」第77号（昭和17年9月）  
（展示では復刻版を展示）



「校友会雑誌」第297、298号  
（大正13年5月、6月 第一高等学校校友会  
期間展示）



一高時代の堀辰雄 大正10年

## 緑陰講座

### ○第1回「軽井沢と近現代作家

—有島武郎・堀辰雄・中村真一郎 ほか—

日 時：8月6日（土）10:30～11:30

講 師：池内 輝雄 氏（日本近代文学館副理事長）

### ○第2回「詩の中の色」

日 時：8月7日（日）10:30～12:00

講 師：萩原 朔美 氏（前橋文学館館長・萩原朔太郎 孫）

定 員：各25名

場 所：堀辰雄文学記念館

申 込：7月11日（月）9:00より

## 「夏休み子どもの文学講座」

～心に文学の種をまこう～

日 時：8月18日（木）定 員：各25名 対 象：小・中学生  
午前の部（10:00～11:30）：『声で味わう 耳で味わう』

午後の部（13:00～14:30）：『詩を読む 詩を書く』

講 師：甲斐 利恵子 氏（軽井沢・越後学園教諭／青山学院大学非常勤講師）

場 所：軽井沢町中央公民館 申 込：7月19日（火）9:00より

## 堀辰雄を語る会

### 萩原朔太郎と堀辰雄

—手品・戦争・『青猫』をめぐる—

日 時：10月2日（日）13:30～15:00 定 員：25名

講 師：栗原 飛宇馬 氏（デジタルハリウッド大学非常勤講師／萩原朔太郎研究会幹事）

場 所：堀辰雄文学記念館 申 込：9月5日（月）9:00より

## 秋の朗読会（軽井沢図書館朗読ボランティア「オオルリ」）

朗読作品：堀辰雄、萩原朔太郎の作品より

日 時：11月12日（土）13:30～15:00 定 員：25名

場 所：堀辰雄文学記念館 申 込：10月11日（火）9:00より

※各イベントは無料（会場が堀辰雄文学記念館の場合は入館料のみ）、予約制です。電話が窓口でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、企画展や講座等の日程が変更または中止となる場合がございますのであらかじめご了承ください。

## 堀辰雄文学記念館

〒389-0115 長野県北佐久郡軽井沢町大字追分662  
TEL・FAX 0267-45-2050

【開館時間】 9時～17時（入館は16時30分まで）

【休館日】 水曜日

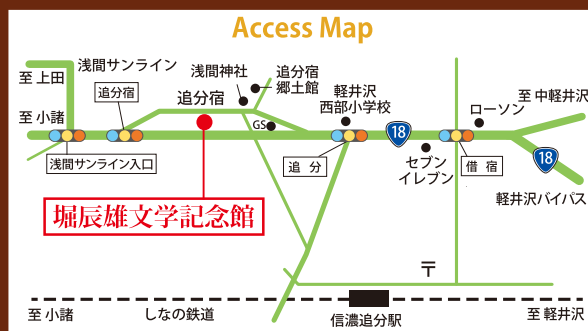
（7/15～10/31は無休 11/23は開館）

【入館料】 おとな 400円（300円）

小中高生 200円（150円）

※（ ）は20人以上の団体

当館の入館券で追分宿郷土館も入館できます



## 【交通案内】

○北陸新幹線（長野経由）軽井沢駅から車で約20分

○しなの鉄道信濃追分駅から徒歩約30分、  
またはタクシーで約5分

○町内循環バス西コース信濃追分駅バス停から  
堀辰雄文学記念館前まで約10分（フリー乗降エリア内）

○碓氷軽井沢ICから約30分

○佐久IC、小諸ICから約20分

※駐車場：15台分

<https://www.town.karuizawa.lg.jp/>

